

## 2 森林資源と計画

### (1) 森林資源の状況

#### ア 保有形態別森林面積・蓄積

○長野県の森林は、県土の8割(78%)を占めている。

○森林面積は約106万haであり、北海道、岩手県について全国3番目の面積を有し、この内訳は、国有林が36%、民有林が64%となっている。

○森林の総蓄積は1億8,160万m<sup>3</sup>に達しており、このうち約68%に当たる1億2,400万m<sup>3</sup>が民有林、約32%に当たる5,760万m<sup>3</sup>が国有林の蓄積となっている。

【単位：面積(ha),蓄積(千m<sup>3</sup>),構成比(%)】

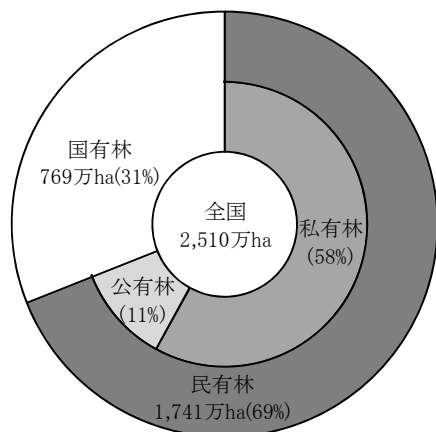
項目		面積	構成比		蓄積	構成比			
			総数比	民有林比		総数比	民有林比		
総数		1,059,519	100		181,596	100			
国有林	総数	378,242	36		57,596	32			
	林野庁所管の国有林	377,437	36		57,596	32			
	その他の国有林	805	0						
民有林	総数	681,277	64	100	124,000	68	100		
	公有林	総数	173,691	16	25	31,522	17	25	
		県営林	総数	17,398	2	3	2,527	1	2
			県有林	8,741	1	1	1,109	1	1
			一般県行造林	5,512	1	1	898	0	1
			特殊林県行造林	3,146	0	0	520	0	0
		その他の県有林	1,469	0	0	1,263	1	1	
		市町村有林	110,193	10	16	19,485	11	16	
	財産区有林	44,631	4	7	8,247	5	7		
	私有林	総数	507,587	48	75	92,478	51	75	
		集落有林	58,948	6	9	10,336	6	8	
		会社有林	24,202	2	4	4,272	2	3	
		社寺有林	9,206	1	1	1,730	1	1	
		団体有林	94,758	9	14	15,044	8	12	
共有林		26,216	2	4	4,449	2	4		
個人有林	294,257	28	43	56,646	31	46			

注) 1 林野庁所管の国有林は、官行造林を含む。

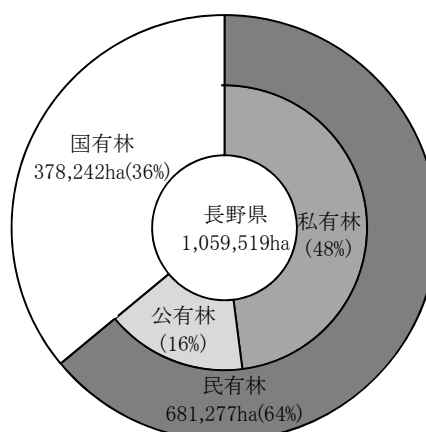
2 その他の国有林(特殊法人含)面積については、2000年世界農林業センサスによる。

3 所有者不明の森林は、個人有林に計上。

全国の森林



長野県の森林



(平成19年3月31日現在)

## イ 人工林・天然林別森林面積・蓄積

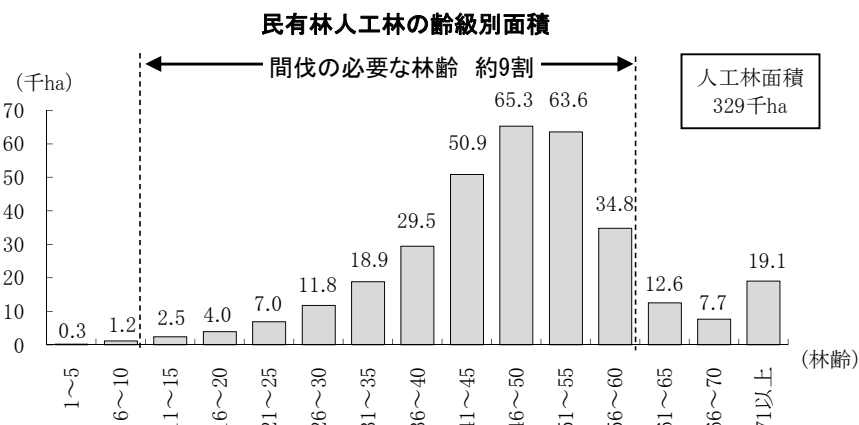
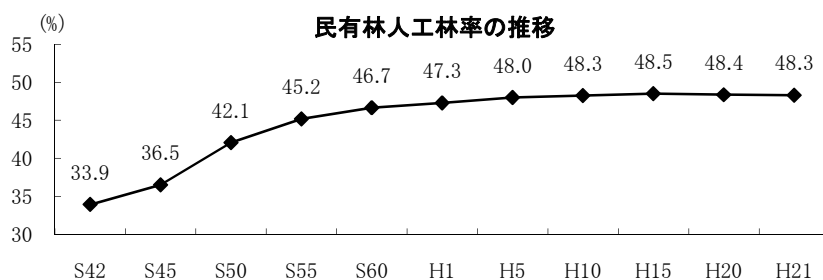
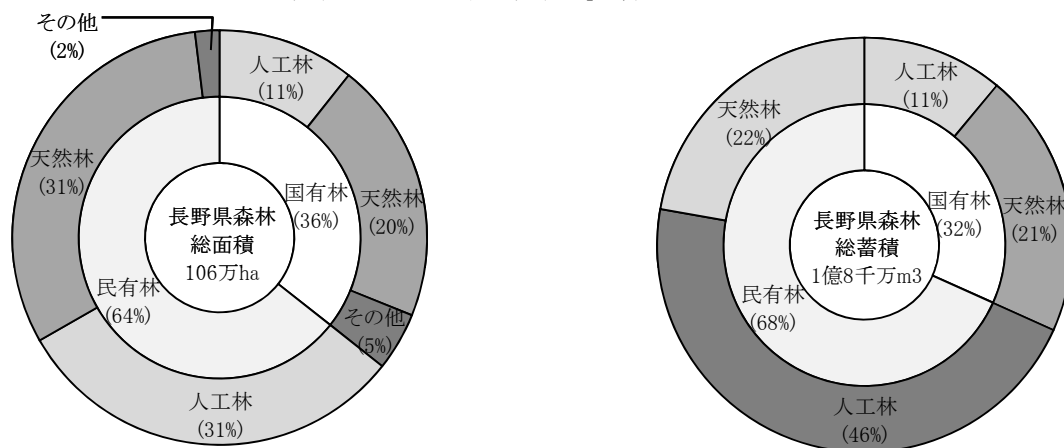
○県の森林面積に占める人工林の割合(人工林率)は約42%となっている。このうち、民有林では48%(33万ha)となっており、国有林の30%と比べ人工林率が高い状況ある。  
 ○民有林の人工林率は、昭和30年代から40年代にかけての拡大造林に伴って急激に増加したもので、それ以降は微増傾向で推移している。  
 ○民有林の人工林の蓄積を年齢別に見ると、約9割が間伐の必要な林齢に偏重して存在している。

【単位:面積(ha),蓄積(千m<sup>3</sup>)】

項目		総数	内 訳		
			人工林	天然林	その他
面積	国有林	377,437	113,157	216,263	48,016
	民有林	681,277	329,267	331,902	20,108
	総数	1,058,713	442,424	548,165	68,124
蓄積	国有林	57,596	20,019	37,574	3
	民有林	124,000	83,565	40,330	105
	総数	181,596	103,584	77,904	108

注) 1 資料:長野県民有林の現況(平成22年4月)

2 国有林には「その他の国有林」を含まない



## ウ 保有山林面積規模別林業経営体数・林家数

○林業経営体は4,461経営体で、その61%が経営規模10ha以下の零細な経営体である。  
○林家数は年々減少傾向にあり、保有山林規模が1～5ha未満の林家が8割を占めており、零細な所有者が多い状況である。

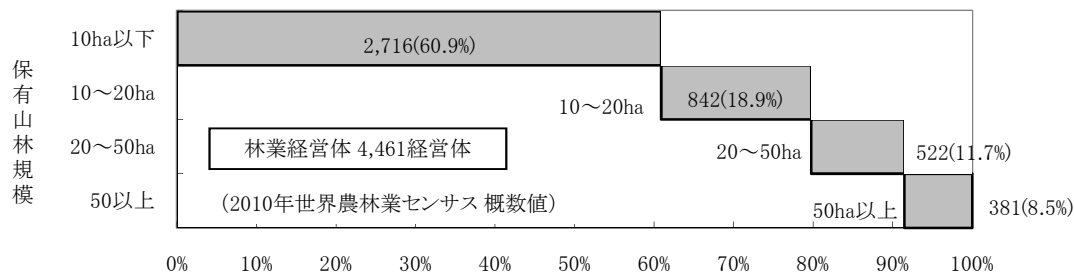
### 保有山林規模別林業経営体数

【単位：経営体数(経営体), 構成比(%)】

項目	総数	保有山林規模別							
		3ha未満	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100ha以上
経営体数	4,461	129	1,316	1,271	842	295	227	146	235
構成比	100.0	2.9	29.5	28.5	18.9	6.6	5.1	3.3	5.3

- 注) 1 資料：「2010年世界農林業センサス(概数値) 保有山林面積規模別林業経営体数」  
2 経営体とは、①権原に基づいて育林又は伐採を行うことができる山林の面積が3ヘクタール以上の規模の林業、②委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業、のいずれかに該当する事業を行う者をいう。  
3 3ha未満には保有山林なしを含む。

### 保有山林規模別林業経営体数



### 保有山林規模別林家数の推移

【単位：林家数(戸), 割合(%)】

区分	1960年		1970年		1980年		1990年		2000年	
	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合
合計	36,776	100	41,210	100	39,982	100	36,431	100	35,089	100
1～5ha未満	30,536	83	32,943	80	31,415	79	28,497	78	27,940	80
5～10	4,115	11	5,148	13	5,184	13	4,732	13	4,267	12
10～20	1,537	4	2,200	5	2,342	6	2,130	6	1,952	6
20～30	334	1	522	1	565	1	557	2	488	1
30～50	155	0	256	1	313	1	305	1	290	1
50～100	71	0	118	0	111	0	138	0	127	0
100～500	26	0	22	0	50	0	63	0	24	0
500ha以上	2		1		2		9		1	

注) 資料：「世界農林業センサス」※2010調査からは項目除外

## エ 不在村者所有森林面積

○不在村者の所有する森林面積は増加しており、2000年の調査においては、県外在住の不在村者所有面積の割合が増加している。

【単位：面積(ha), 割合・増加率(%)】

区分	私有林面積	不在村者所有森林面積					私有林に占める割合	増加率
		計	県内		県外			
			割合	割合	割合	割合		
1970年(S45)	478,952	58,018	不明			12	-	
1980年(S55)	479,687	61,064	34,633	57	26,431	43	105	
1990年(H2)	473,388	74,589	43,003	58	31,586	42	122	
2000年(H12)	466,992	87,211	46,264	53	40,947	47	117	

- 注) 1 私有林面積には、草生地は含まれない。  
2 資料：「世界農林業センサス」※2010調査からは項目除外

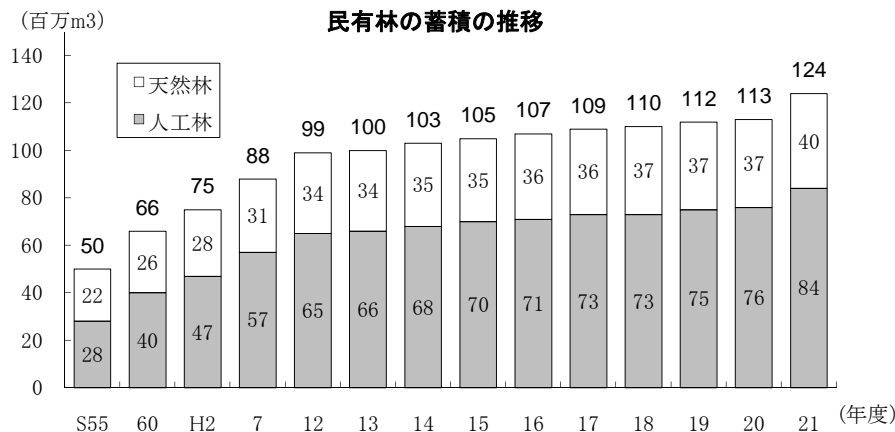
## オ 地域別森林面積及び蓄積

○森林資源は人工林を中心に成熟過程にあり、民有林の蓄積は人工林を中心に年々増加しており、人工林面積の増加が微増に転じた後も成長による増加を続けている。

【単位：面積(ha), 蓄積(千m3), 構成比(%)】

森林計画区	地区別	地域 総面積	森 林 面 積					森林率	蓄 積			構 成 比	
			国有林	民 有 林			計		国有林	民有林	計	民有林 面積	国有林 面積
				公有林	私有林	小計							
県	総数	1,356,223	(13,178) 378,242	173,691	507,587	681,277	1,059,519	78	(2,224) 57,596	124,000	181,596	100	100
千曲川上流	佐久	157,162	(457) 33,290	26,978	49,827	76,805	110,095	70	(107) 4,880	17,112	21,992	11	10
	上小	90,534	(169) 25,152	12,850	27,495	40,346	65,498	72	(42) 3,459	8,325	11,785	6	6
	計	247,696	(625) 58,442	39,828	77,323	117,151	175,593	71	(149) 8,339	25,437	33,776	17	17
伊那谷	諏訪	71,540	(581) 9,490	13,316	28,520	41,836	51,326	72	(104) 1,278	7,696	8,974	6	5
	上伊那	134,828	(3,001) 36,957	16,064	53,317	69,381	106,339	79	(528) 6,118	13,222	19,341	10	10
	下伊那	192,919	(3,970) 31,736	39,497	95,380	134,877	166,614	86	(609) 5,381	22,516	27,897	20	16
計	399,287	(7,551) 78,184	68,877	177,218	246,095	324,279	81	(1,241) 12,777	43,435	56,211	36	31	
木曾谷	木曾	154,626	(510) 89,605	8,696	45,963	54,659	144,264	93	(95) 17,994	9,095	27,088	8	14
	計	154,626	(510) 89,605	8,696	45,963	54,659	144,264	93	(95) 17,994	9,095	27,088	8	14
中部山岳	松本	186,914	(3,336) 59,060	28,093	54,818	82,911	141,972	76	(543) 8,440	13,347	21,787	12	13
	北安曇	110,953	(300) 43,695	7,704	42,431	50,135	93,830	85	(33) 3,278	6,631	9,909	7	9
	計	297,867	(3,636) 102,756	35,797	97,249	133,046	235,802	79	(577) 11,718	19,978	31,696	20	22
千曲川下流	長野	155,839	(638) 20,291	14,142	66,789	80,931	101,223	65	(125) 2,737	16,515	19,252	12	10
	北信	100,908	(218) 28,965	6,350	43,044	49,394	78,359	78	(37) 4,032	9,541	13,573	7	7
	計	256,747	(856) 49,256	20,491	109,834	130,325	179,582	70	(162) 6,769	26,056	32,825	19	17

- 注) 1 地域総面積は、ながの県政要覧(平成21年版)による  
 2 国有林は、林野庁所管(官行造林含む)とその他省庁所管(面積のみ)の合計  
 3 国有林の( )数は、官行造林で内数  
 4 その他は、「長野県民有林の現況」による



## カ 民有林の樹種別面積及び蓄積

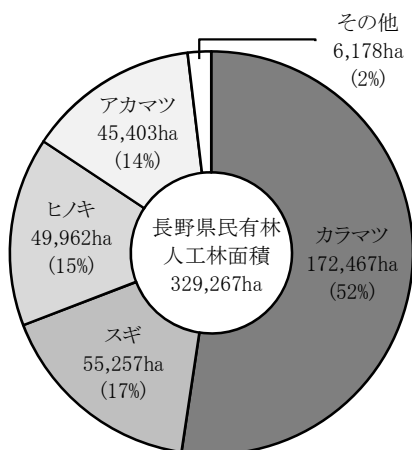
○民有林の樹種別面積をみると、クヌギ、ブナ、ナラ以外の広葉樹の面積が最も多く、針葉樹ではカラマツの面積が最も多い。  
 ○民有林のうち人工林の樹種別面積をみると、カラマツが最も多く、次いでスギ、ヒノキ、アカマツの順である。  
 ○昭和30年代の針広割合は4：6だったが、その後天然林や耕地・原野への拡大造林が進み、針葉樹の面積が増加している。

【単位：面積(ha),蓄積(m3),比率(%)】

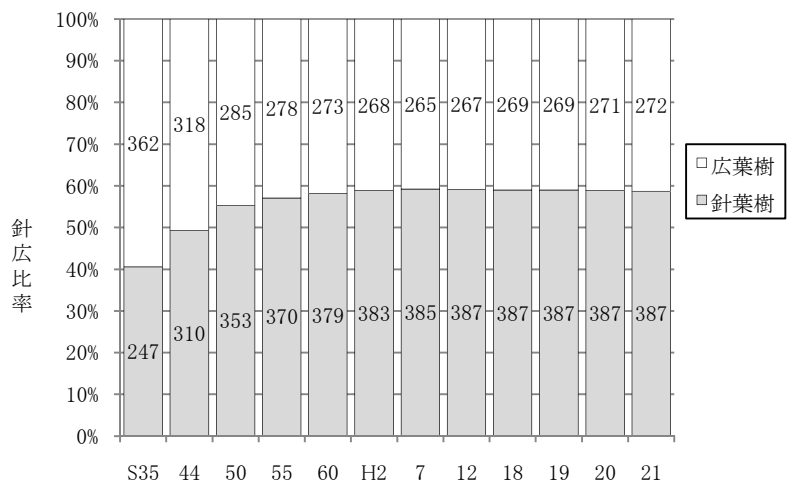
項目	県計	千曲川上流	伊那谷	木曾谷	中部山岳	千曲川下流	
スギ	面積	55,374 (100)	2,423 (4)	13,002 (23)	1,846 (3)	9,196 (17)	28,907 (52)
	蓄積	21,032,906 (100)	942,510 (4)	4,408,739 (21)	580,319 (3)	3,038,503 (14)	12,062,835 (57)
ヒノキ サワラ	面積	51,078 (100)	2,997 (6)	32,560 (64)	10,520 (21)	4,146 (8)	856 (2)
	蓄積	9,292,836 (100)	573,308 (6)	6,093,026 (66)	1,965,623 (21)	507,138 (5)	153,741 (2)
アカマツ	面積	92,403 (100)	14,719 (16)	42,327 (46)	6,038 (7)	22,509 (24)	6,810 (7)
	蓄積	19,546,181 (100)	3,164,493 (16)	9,195,677 (47)	1,310,160 (7)	4,374,441 (22)	1,501,410 (8)
カラマツ	面積	172,982 (100)	55,374 (32)	58,456 (34)	11,431 (7)	27,772 (16)	19,949 (12)
	蓄積	44,322,188 (100)	16,595,086 (37)	13,816,882 (31)	2,801,089 (6)	5,982,914 (13)	5,126,217 (12)
その他針	面積	15,158 (100)	1,732 (11)	7,759 (51)	494 (3)	1,942 (13)	3,231 (21)
	蓄積	2,998,997 (100)	538,219 (18)	1,396,364 (47)	94,676 (3)	317,202 (11)	652,536 (22)
針葉樹計	面積	386,995 (100)	77,244 (20)	154,104 (40)	30,329 (8)	65,565 (17)	59,753 (15)
	蓄積	97,193,108 (100)	21,813,616 (22)	34,910,688 (36)	6,751,867 (7)	14,220,198 (15)	19,496,739 (20)
クヌギ	面積	2,580 (100)	410 (16)	105 (4)	1 (0)	1,077 (42)	987 (38)
	蓄積	218,262 (100)	39,692 (18)	8,854 (4)	53 (0)	85,733 (39)	83,930 (38)
ブナ	面積	5,978 (100)	8 (0)	251 (4)		1,978 (33)	3,740 (63)
	蓄積	711,843 (100)	1,373 (0)	38,676 (5)		233,145 (33)	438,649 (62)
ナラ	面積	18,418 (100)	3,889 (21)	5,588 (30)	1,971 (11)	3,211 (17)	3,759 (20)
	蓄積	1,771,029 (100)	356,796 (20)	566,364 (32)	195,917 (11)	290,383 (16)	361,569 (20)
その他広	面積	247,199 (100)	33,250 (13)	78,493 (32)	21,584 (9)	55,537 (22)	58,336 (24)
	蓄積	24,000,527 (100)	3,156,482 (13)	7,908,939 (33)	2,146,667 (9)	5,122,425 (21)	5,666,014 (24)
広葉樹計	面積	274,174 (100)	37,556 (14)	84,437 (31)	23,555 (9)	61,803 (23)	66,822 (24)
	蓄積	26,701,661 (100)	3,554,343 (13)	8,522,833 (32)	2,342,637 (9)	5,731,686 (21)	6,550,162 (25)
合計	面積	661,169 (100)	114,800 (17)	238,541 (36)	53,884 (8)	127,368 (19)	126,575 (19)
	蓄積	123,894,769 (100)	25,367,959 (20)	43,433,521 (35)	9,094,504 (7)	19,951,884 (16)	26,046,901 (21)

注) 括弧書きは該当する数値の森林計画区ごとの割合

### 民有林人工林の樹種別面積



### 民有林の針広面積割合の推移



注) グラフ中の数字は面積(千ha)

## (2) 森林計画等の状況

### ア 地域森林計画変更実績

【単位：面積(ha)】

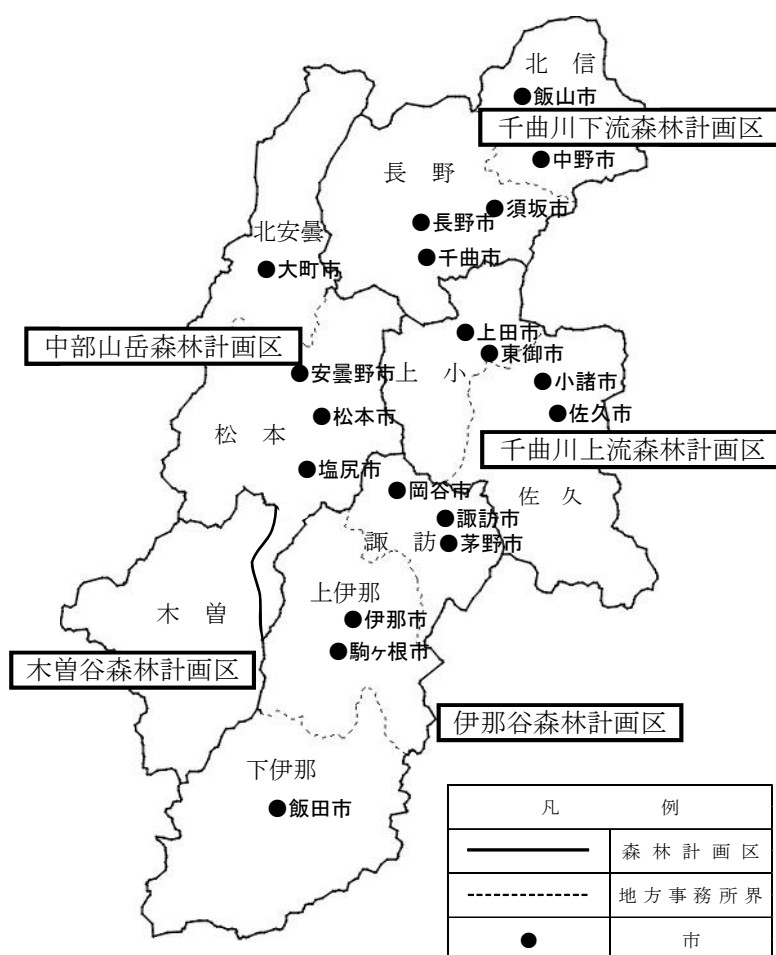
森林計画区	包括区域	編成年度	計画期間	編成面積
千曲川上流	上田市、小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、北佐久郡、小県郡	H20	21.4.1～31.3.31	117,151
伊那谷	岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡	H19	20.4.1～30.3.31	246,095
木曾谷	木曾郡	H18	19.4.1～29.3.31	54,659
中部山岳	松本市、塩尻市、大町市、安曇野市、東筑摩郡、北安曇郡	H17	18.4.1～28.3.31	133,046
千曲川下流	長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡	H21	22.4.1～32.3.31	130,325

### イ 森林施業計画認定実績

【単位：認定数(件), 面積(ha)】

年度	実績総数	
	件数	面積
H17	150	34,786
H18	33	7,433
H19	194	65,123
H20	184	42,598
H21	26	12,330

### 【参考】森林計画区図



### (平成21年度内訳)

【単位：認定数(件), 面積(ha)】

項目	森林施業計画			
	計		公有林	私有林
	件数	面積	面積	面積
佐久	2	4,483	4,429	54
上小	4	1,827	1,639	188
諏訪	1	334	334	
上伊那	2	150	57	93
下伊那				
木曾	1	30		30
松本	9	4,496	3,297	1,199
北安曇	2	152		152
長野	4	690	31	659
北信	1	169		169
大臣・県認定				
計	26	12,330	9,787	2,543

注) 資料：平成21年度森林計画関係業務報告

### (累計)

【単位：面積(ha), 占有率(%)】

年度	新基準認定面積	みなし認定面積	計認定面積	認定件数	占有率
H17	176,016	30,089	206,105	953	30
H18	174,203		174,203	695	26
H19	175,680		175,680	628	26
H20	186,104		186,104	665	27
H21	180,941		180,941	614	27

## ウ 地域森林計画における計画量及び実績

【単位：伐採(千m<sup>3</sup>), 面積(ha), 林道延長(km), 保安施設数(箇所)】

区分		伐採	造林	林道		保安林 指定解除	保安 施設	
				開設	拡張			
千曲川上流 計画区	現行計画量	1,696	1,499	30	32	24,485	110	
	実績	前期計画量	1,073	1,259	114	145	2,218	224
		実行量	1,131	450	7	20	502	218
		比率	105	36	6	14	23	97
伊那谷 計画区	現行計画量	2,029	1,388	70	53	42,012	623	
	実績	前期計画量	1,309	3,035	116	140	11,193	633
		実行量	1,863	1,131	31	43	11,999	1,348
		比率	142	37	27	31	107	213
木曾谷	現行計画量	399	221	22	20	13,503	70	
	実績	前期計画量	171	415	29	36	871	113
		実行量	247	254	8	8	1,688	138
		比率	144	61	28	22	194	122
中部山岳 計画区	現行計画量	898	892	33	54	20,554	278	
	実績	前期計画量	345	1,360	60	115	13,258	296
		実行量	564	507	21	37	5,502	233
		比率	163	37	35	32	41	79
千曲川下流 計画区	現行計画量	874	621	6	17	6,947	86	
	実績	前期計画量	874	621	30	45	13,112	64
		実行量	993	211	4	17	2,265	137
		比率	114	34	13	38	17	214
県計	現行計画量	5,896	4,621	161	176	107,501	1,167	
	実績	前期計画量	3,772	6,690	349	481	40,652	1,330
		実行量	4,798	2,553	71	125	21,956	2,074
		比率	127	38	20	26	54	156

注) 1 現行計画量は、現在有効な地域森林計画の前期計画5ヶ年の数値である。ただし、保安林指定解除は期末の指定累計を、保安施設は5年間の箇所数を計上。

2 実績は、前地域森林計画の前期計画5ヶ年相当の数値である。

### (3) 長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく地区指定の状況

#### ア 森林整備保全重点地域の指定状況

地域名	根羽村	木祖村	長野市 鬼無里地区	南相木村	塩尻市 檜川地区
申出者	根羽村長	木祖村長	長野市長	南相木村長	塩尻市長
面積	8,176ha	5,164ha	8,920ha	3,633ha	4,287ha
申出年月日	H17.6.30	H17.8.22	H18.2.21	H19.1.24	H21.2.23
指定年月日	H17.10.17	H17.10.17	H18.6.22	H19.3.29	H21.8.3
区域	村内の地域森林計画 対象民有林全て		地区内 同左	村内 同左	地区内 同左

#### イ 里山整備利用地域の認定状況

地域名	松川町 部奈地区	伊那市 ますみヶ丘 平地林	生坂村 高津屋 森林公園	小谷村 梅池地区	茅野市 永明寺山
申出者	松川町長	伊那市長	生坂村長	小谷村長	茅野市
面積	51ha	65ha	99ha	116ha	124ha
認定年月日	H18.3.31	H19.3.29	H20.1.25	H20.3.27	H21.11.20
整備利用 推進協議会	部奈地区 里山整備 利用推進 協議会	ますみヶ丘 平地林 市民の森林 準備委員会	生坂村 高津屋 森林公園 管理組合	梅池地区 里山を守る会	永明寺山 ふれあいの 森を創る会
活動の中心 となる集落	部奈地区	ますみヶ丘区 横山区 荒井区内の萱	昭津区 大日向区	梅池区 千国区	ちの、塚原 本町、埴原田